2021年度 入学者受入れの方針 (AP) に照らした大学入学者選抜の取組の適切性に関する検証 <産業福祉マネジメント学科>

2021年度の在籍生に対してマイステップ「学びの振り返り」を実施し、各項目についての評価点を集計・分析した。 項目名とガイドライン、および評価点は以下の通りである。

C03.MI.学びの志ふり返り (学科 入学者受入れの方針)

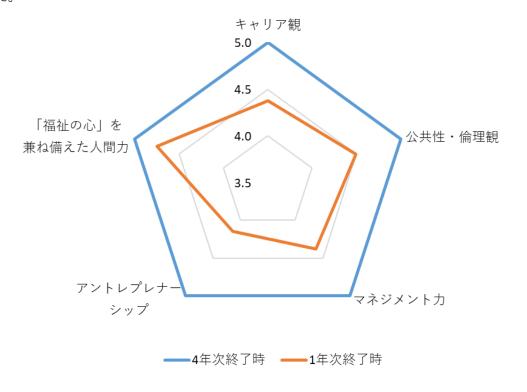
፟፟፟ቑプレビュ−

NO	項目名	ガイドライン		
8	入力時期			
1	キャリア観	仕事や人生など将来への目標と展望をもっている。		
2	公共性・倫理観	ボランティアなどを通うことで、社会への貢献や責任を果たす実践を行っている。		
3	マネジメント力	自己のキャリア展望に応じた福祉・企業・行政・教育・保健医療などのマネジメント力を身につける具体的な行動をおこなっている。		
4	<u>アントレプレナーシップ</u>	大学のさまざまな社会貢献活動に積極的に参加することにより実践的に学び、地方創生へ貢献したい、あるいは起業したい。		
5	「福祉の心」を兼ね備えた人間力	大学のさまざまな社会貢献活動に積極的に参加することにより実践的に学び、自身の「福祉の心」の内面化と「人間力」を向上させたい。		
6	<u>自</u> 由記載欄	気づいたこと、感想、今後の学修への取組など		
7	学びの志の資料・レポート・画像等(最大26ファイルまで)	各項目の評価を客観的に裏付けるような根拠資料をアップロードしましょう。		

0:全くそう思わない1:そう思わない2:あまりそう思わない3:ややそう思う4:そう思う5:非常にそう思う

4年生1名、1年生77名から回答があった。各項目の評価点の平均値を学年別にレーダーチャートにプロットしたのが下のグラフである。差異を見やすくするために、グラフ上では評価点のレンジを3.5-5.0とした。

1年次の回答傾向にバランスの偏りはあるものの、すべての項目が4.0以上であることから、取り組みはおおむね適切と予想された。



実施時期	キャリア観	公共性・倫理観	マネジメント力	アントレプレナー シップ	「福祉の心」を 兼ね備えた人間力
4年次終了時	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
1年次終了時	4.4	4.5	4.4	4.1	4.8

その他、自由記載として、1年生より「自分自身が入学者受け入れ方針に見合うように頑張りたい。」「この先の学びの中で人間的にも福祉に通ずる人材になれるように努力しようと考えさせられた。」「福祉に強い人間になり、将来的には福祉を支える一員になりたい。」「毎日の目標ややることやらないことまた、一日のタイムスケジュールをたてて生活をしてきたので他の人よりもマネジメント力に優れていると思う。」等のコメントが寄せられた。